## 学術機関リポジトリ構築ソフトウェア実装実験プロジェクト(報告)

九 州 大 学 瓜生照久 小野真由美

## 実 証 実 験

- 半自動メタデータ付与
  - 既存データ格納のためのバッチ処理テスト
    - ●「権利処理済or許諾済」資料の一括処理対応
      - ESAKIA(紀要)、学位論文、e-Learningコンテンツetc
      - →バッチ処理用定型フォームの検討
    - 現代的教育ニーズ取組支援プロジェクト
      - Learning Object Metadataへの対応
      - WebCTのファイル解析実施中
      - →講義、個別ファイルへの命名基準の検討

## 協力体制の拡大 1

- 学位論文
  - 管理移管と公開について協議中
- 紀要
  - 電子出版とセットで協議中
- 現代GPによるLearning Object作成
  - 医学、医療系部局 が作成中

## 協力体制の拡大 2

- その他の電子化資料の公開
  - 簡易な公開手段として利用する
    - 永久保存、検索機能を付加する必要がない
    - 対象: 論文、研究資料、博物資料etc
- 韓国の大学との相互協力
  - ※平成16年度拠点大学交流
  - コンテンツの共同利用の可能性
  - サービスプロバイダの相互乗り入れ
- 事務組織の改変
  - 電子化資料組織担当部署の新設